

# パートナーシップ宣誓制度

京田辺市は、一人ひとりが互いに人権を尊重し、多様な生き方や価値観を認め合い誰もが自分らしく生きられる社会の実現に向けて、「京田辺市パートナーシップ宣誓制度」をはじめます。

## ◆パートナーシップ宣誓制度とは◆

パートナーシップ宣誓制度は、戸籍上の性別にとらわれず、お互いを人生のパートナーとして、日常生活で協力し合うことを宣誓し、市がその宣誓書を受領したことを証明する制度です。

## ◆宣誓できる人◆

次のすべてに当てはまり、お互いもしくは一方がLGBT等の性的少数者（性的マイノリティ）の方

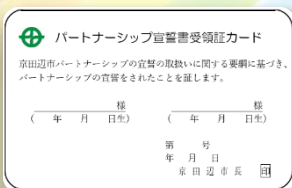
- ・ お二人が、どちらも成年に達していること
- ・ 少なくとも、いずれか一方が、京田辺市民であること
- ・ お二人が、どちらも現に婚姻していないこと
- ・ お二人が、どちらも現に別の方とパートナーシップを形成していないこと
- ・ お二人が、近親者でないこと

## ◆宣誓書の受領を証明するもの◆

### ■受領証 (A4サイズ)



### ■受領証カード (運転免許証サイズ)



宣誓した方には「パートナーシップ宣誓書受領証」「パートナーシップ宣誓書受領証カード」を交付します。

受領証・受領証カードへの氏名の記載については、次の2つのパターンがあります。

- 戸籍名
- 通称名

(通称名を記載する場合は、表面に通称名を記載し、裏面に戸籍名を記載します。)



手続方法や必要書類など、制度に関する詳細は市ホームページをご覧ください。

京田辺市 パートナーシップ宣誓制度

検索



## ー市民・事業者の皆様へのお願いー

本制度の対象となる方々は、「家族なら利用できる会社の福利厚生が使えない」、「パートナーが病気等で入院したときに家族としての扱いを受けることができない」、「同性カップルだと住宅が借りづらい」など、生きていくうえで様々な困難に直面しています。また、お二人の関係を対外的に証明できないことでの生きづらさがあります。

本制度は、法律上の効果（婚姻や財産の相続、税金の控除等）が生じるものではありませんが、宣誓されたお二人のパートナーシップの関係を尊重し、京田辺市として応援するものです。

この趣旨を十分にご理解いただき、本制度利用者が婚姻している方々と同じサービス・対応などを受けることができる社会が実現するよう、ご協力をお願いします。

# 利用可能となる行政サービスについて

パートナーシップ宣誓書受領証や受領証カードの提示により、以下の行政サービスが受けられるようになります。（令和8年2月1日現在） 注：詳細は担当課にお問い合わせください。

制度・サービスの名称	内容	担当課
市営住宅入居申込	入居等の申込について、パートナーを事実婚と同様に取扱い、同居親族とみなして申請ができます。	開発指導課 Tel0774-64-1341
犯罪被害者等給付金申請	遺族見舞金について、事実婚と同様に取扱い、パートナーによる申請が可能となります。	人権啓発推進課 Tel0774-64-1336
認知症高齢者等SOSネットワーク事業	認知症高齢者等のパートナーを家族とみなし、登録申請することができます。	高齢者支援課 Tel0774-63-1268
認知症高齢者等GPS利用助成事業	認知症高齢者等のパートナーを家族とみなし、申請することができます。	高齢者支援課 Tel0774-63-1268
就学援助制度	パートナーを児童又は生徒の保護者とみなし、受給資格審査を受けることができます。	学校教育課 Tel0774-64-1392

## パートナーシップ宣誓の手続きについて

- 宣誓を希望する日の7開庁日前（土・日・祝日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く）までに、予約が必要です。

予約先：京田辺市役所 人権啓発推進課

電話 0774-64-1336 FAX 0774-64-1305 メール jinken@city.kyotanabe.lg.jp

- 予約した宣誓日の当日に、お二人そろってお越しのうえ、宣誓していただきます。

※ 宣誓できる時間：平日の9時～16時（12時～13時を除く）

- 宣誓内容に不備がなければ、宣誓書の写しを添えて、「パートナーシップ宣誓書受領証」（A4サイズ）と「パートナーシップ宣誓書受領証カード」（運転免許証サイズ）を交付します。

- ◎ その他、詳しい案内については、京田辺市ホームページをご覧ください。  
(<https://www.city.kyotanabe.lg.jp/0000023241.html>)

